

2023年4月6日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役 武内 博文  
 (コード番号：4579)  
 問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹  
 (TEL. 052-446-6100)

## 仏Vetbiolix SASとのペット腸管運動障害治療薬の開発 に関する契約締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、Vetbiolix SAS（本社：フランス・ノール県ロース市、創業者・社長：Matthieu Roquette、以下「Vetbiolix」）との間で、当社が創製した5-HT<sub>4</sub>作動薬について、犬・猫の腸管運動障害を対象としたペット用医薬品を開発するためのオプションおよびライセンス契約（以下「本契約」）を締結することを決議しましたのでお知らせいたします。なお、本契約締結は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません、有用な情報と判断したため、任意開示いたします。そのため、開示事項の項目・内容を一部省略しております。

### 1. 契約締結の理由

当社が創製した5-HT<sub>4</sub>作動薬（化合物コード：RQ-0000010、以下「RQ-10」）について、ペット用医薬品の開発に取り組むVetbiolixが関心を表明し、両社の希望が合致したことから、本契約の締結に至りました。

### 2. 契約の内容等

本契約に基づき、当社は、Vetbiolixに対し、RQ-10を含有する動物用医薬品の開発、製造および販売に関する、独占的かつ全世界を対象としたサブライセンス可能なライセンスに関する独占的オプションを付与します。この独占的オプションは最長24ヶ月間存続し、その間、Vetbiolixは、RQ-10を用いて医薬品としてのコンセプト立証に関する研究活動を行います。

Vetbiolixによる独占的オプションの行使時に、当社は、Vetbiolixからオプション料の支払いを受けるとともに、開発の進捗に応じたマイルストーンおよび販売ロイヤリティ等を受け取る権利を取得します。

### 3. 契約相手先の概要

(1)名称	Vetbiolix SAS		
(2)所在地	Parc Eurasanté, 70 Rue du Docteur Yersin, F-59120 Loos, France		
(3)代表者	Matthieu Roquette		
(4)事業内容	動物用医薬品の研究開発		
(5)設立年月日	2018年4月20日		
(6)上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

※契約相手先の要請により、資本金、株主構成、経営成績および財務情報を記載しておりません。

### 4. 日程

(1)取締役会決議日	2023年4月6日
(2)契約締結日	2023年4月6日

## 5. 今後の見通し

本件による2023年12月期通期業績への影響は軽微であり、2023年2月14日に公表した2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の通期連結業績予想に変更はありません。当社およびVetbiolixは、本契約を通じて、両社の開発パイプラインをさらに強化し、ペットの腸管運動障害に対する新たな治療選択肢を提供することで、ペットおよび飼主のみなさまの生活の改善に貢献してまいります。

詳細につきましては別紙の共同プレスリリースをご覧ください。

以 上

<ご参考>

### 【5-HT<sub>4</sub>受容体および5-HT<sub>4</sub>作動薬について】

5-HT<sub>4</sub>受容体は、神経伝達物質であるセロトニンに応答するタンパク質であり、脳や消化器系などの様々な組織や臓器に発現しています。消化器系においては、5-HT<sub>4</sub>受容体は腸管の運動を促進し、胃および腸の収縮を調節して消化吸収を助けます。5-HT<sub>4</sub>作動薬は、平滑筋の収縮を促進するアセチルコリンの放出を刺激することで腸の運動性を高める作用を持ちます。このことから、5-HT<sub>4</sub>作動薬は、消化管の筋肉の収縮異常によって特徴付けられ、便秘や腹痛などの症状を伴う各種の腸管運動障害の治療薬として有用とされています。

### 【RQ-000000010 (RQ-10) について】

RQ-10 は、当社が創製した高活性かつ高選択的で経口投与可能な低分子 5-HT<sub>4</sub>作動薬です。当社はこれまでに様々な非臨床試験および第 I 相臨床試験を実施しており、有効性と安全性の両面で良好な結果を得ています。

2023年4月6日

報道関係者各位

**ラクオリア創薬株式会社と Vetbiolix SAS が  
ペットの腸管運動障害治療薬の開発に関する契約締結に合意**

本日、ラクオリア創薬株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：武内博文、以下「ラクオリア創薬」）と Vetbiolix SAS（本社：フランス・ノール県ロース市、創業者・社長：Matthieu Roquette、以下「Vetbiolix 社」）は、ラクオリア創薬が創製した 5-HT<sub>4</sub> 作動薬（化合物コード：RQ-00000010、以下「RQ-10」）について、犬・猫の腸管運動障害を対象としたペット用医薬品を開発するためのオプションおよびライセンス契約（以下「本契約」）を締結することに合意しましたのでお知らせ致します。

5-HT<sub>4</sub> 受容体は、神経伝達物質であるセロトニンに応答するタンパク質であり、脳や消化器系などの様々な組織や臓器に発現しています。消化器系においては、5-HT<sub>4</sub> 受容体は腸管の運動を促進し、胃および腸の収縮を調節して消化吸収を助けます。5-HT<sub>4</sub> 作動薬は、平滑筋の収縮を促進するアセチルコリンの放出を刺激することで腸の運動性を高める作用を持ちます。このことから、5-HT<sub>4</sub> 作動薬は、消化管の筋肉の収縮異常によって特徴付けられ、便秘や腹痛などの症状を伴う各種の腸管運動障害の治療薬として有用とされています。

RQ-10 は、高活性かつ高選択的で経口投与可能な低分子 5-HT<sub>4</sub> 作動薬です。ラクオリア創薬は、RQ-10 について様々な非臨床試験および第 I 相臨床試験を実施しており、有効性と安全性の両面で良好な結果を得ております。

本契約に基づき、Vetbiolix は、RQ-10 を含有する動物用医薬品の開発、製造および販売に関する、独占的で全世界を対象としたサブライセンス可能なライセンスに関する独占的オプションを付与されます。この独占的オプションは最長 24 ヶ月間存続し、その間、Vetbiolix は RQ-10 を用いて、医薬品としてのコンセプト立証に関する研究活動を行います。独占的オプションの行使時に、Vetbiolix はラクオリア創薬にオプション料を支払い、その後のグローバル開発については Vetbiolix が責任を持つこととなります。また、ラクオリア創薬は、開発の進捗に応じたマイルストンの支払いを受ける権利を保有します。さらに、RQ-10 を含有するペット用医薬品が販売に成功した場合、Vetbiolix は、製品売上高または Vetbiolix が受領したライセンス収入に基づく販売ロイヤリティをラクオリア創薬に支払うこととなります。

ラクオリア創薬の代表取締役である武内博文は、次のように述べています。「このたび、ペット用医薬品開発においてユニークかつ革新的なアプローチをとる Vetbiolix と RQ-10 に関するライセンス契約を締結できたことを大変嬉しく思います。RQ-10 は、犬を用いた非臨床試験において、1 μg/kg という低用量で胃および大腸の運動を促進し、良好な薬物動態および安全

性プロフィールを示しました。RQ-10 が腸管運動の不調に苦しむ犬や猫の生活を改善する薬剤となることを期待しています。」

Vetbiolix の創業者・社長である Matthieu Roquette は、次のように述べています。「ラクオリア創薬とのライセンス契約を締結できたことに大変満足しています。当社の科学専門家および獣医学専門家は、ラクオリア創薬のデータを見てすぐに、RQ-10 がペットの腸管運動障害の標準治療を大幅に改善するようなユニークな治療効果を示すだろうと確信するに至りました。この治療領域には重要なアンメットメディカルニーズが存在し、獣医師や飼主からの要望が劇的に高まっています。我々は、RQ-10 がペット用治療薬市場における消化器疾患治療薬の「ゲーム・チェンジャー」となるポテンシャルを持つと信じています。」

本契約を通じて、ラクオリア創薬と Vetbiolix は、両者の開発パイプラインをさらに強化し、ペットの腸管運動障害に対する新たな治療選択肢を提供することで、ペットおよび飼主のみならず、生活の改善に貢献してまいります。

#### 【ラクオリア創薬について】

ラクオリア創薬は、名古屋市に本社および研究拠点を有し、医療現場のニーズに応える医薬品を生み出す「グローバル創薬イノベーター」を目指す研究開発型のベンチャー企業です。最先端の生命科学技術を活用して、独自のオープン・イノベーションから革新的な新薬の種を創り出し、製薬会社等との共同研究あるいはライセンスアウト（知的財産権の使用許諾契約）により、真に価値ある新たな治療薬を患者さんに届けることを使命としています。

詳細は、ラクオリア創薬のホームページ <https://www.raqualia.co.jp> をご覧ください。

#### 【Vetbiolix について】

Vetbiolix は、ペットが罹る病気の治療と予防のための革新的な製品を開発しています。製薬会社やバイオ企業がヒト用医薬品について研究する際には様々な動物種で試験を行います。その過程でペット用医薬品としての可能性が示されることがしばしばあります。Vetbiolix は、この可能性を革新的な処方薬やペットケア製品に変えることに焦点を当てた独自のアプローチを開発しました。現在、獣医師は、ペット用に開発され承認された治療薬や予防ケア製品をほとんど入手できていません。Vetbiolix は、ヨーロッパと米国における優れた外部研究開発パートナーを活用し、処方薬、診断テスト、栄養補助食品、ペットケア製品の臨床開発に焦点を合わせた事業活動をおこないます。Vetbiolix は、フランス北部のバイオクラスターである Eurasanté Bio-Incubator の支援を受けており、製薬/バイオテクノロジーのスタートアップ企業の開発を促進するヨーロッパのインキュベーター上位 20 社にランクされています (Labiotech.eu 2019)。

詳細は、Vetbiolix のホームページ <https://www.vetbiolix.com/> をご覧ください。